

2025年2月13日(金)9時から CRT スタジオで収録

### 受験勉強で身に着く力とは何かを考える

開倫塾

塾長 林明夫

Q1：受験勉強で身に着く力は何ですか。

A：(1) <受験勉強とは何か、受験勉強を「定義」しよう>

「第一志望校を自分の力で決定」、「受験生としての自覚」を持って、「自分の未来は自分で切り開くと考え勉強すること」を「受験勉強」と「定義」するとします。

(2) ①このような意味での「受験勉強」で身に着くのは何かを考えることはとても大切と考えます。

②長い人で数年、短い人でも数か月、このような意味での受験勉強で一番身に着くのは、各教科の基礎学力です。

③入学試験を受け、合格した学校での教育に耐えられる、各教科の基礎学力が身に着きます。

(3) 「学力」には、「各教科の基礎学力」のほかに、もう一つ、別の意味の「学力」があります。それは、「学ぶ力」です。

Q2：「学ぶ力」とは何ですか。

A：(1) 「学ぶ力」の第一は、「長時間、自分の力で学び続ける力」です。

(2) 入試に出る各教科の内容を理解し、身に着け、過去問や予想問題を用いて応用力を身に着けるには、多くの学習時間が必要だからです。

(3) 受験勉強で身に着く「学ぶ力」の第一は、「長時間自己学習能力」、それも、かなり「ハードな長時間自己学習能力」です。

Q3：「ハードな長時間自己学習能力」とは何ですか。

A：(1) 「ハードな長時間自己学習能力」とは、「入試の日までに、何が何でも、ここまでは理解し、身に着け、得点力を得なければ」と、「執念」を持ち、ありとあらゆる時間を見つけ出し、長時間にわたり、全精力を「集中して学ぶ力」と考えます。

(2) 「生活に必要な時間」と「夜、眠る時間」以外は、集中的に「机に向かう」。

(3) そして、自分の力で、合格を勝ち取る。これが、「受験勉強」。「ハードな長時間自己学習」です。

Q4：ほかにも受験勉強で身に着くことはありますか。

A：(1) 「効果の上がる学習方法」を「工夫する力」が得られます。

- 「学び方を学ぶ力（学習の学習、Learning to Learn）」が得られます。
- (2)「学んだことを、自分のことばでいえる（表現・説明できる）力」「深い理解」が得られます。
- (3) ①「自覚をもって学ぶ力」  
②「自分から進んで学ぶ力」  
③「主体的に学ぶ力」  
が得られます。

Q 5 : 最後に一言どうぞ。

- A : (1) 受験勉強で身に着いた様々な「力」は、全部役に立ちます。
- (2) ①「進学した学校での勉強」に役に立ちます。  
○受験勉強と同じように、進学した学校でも卒業まで学び続ければ、学校成績（校内順位）は、どんどんアップします。そして、卒業後の進路が、一気に広がります。  
「多様な選択肢のある人生を歩む」ことができます。
- ②いざというときにも、この受験で身に着けた、「ハードな長時間自己学習」を行うことができます。社会に出てからも、大いに役立ちます。
- ③「受験勉強」で一番身に着くのは「学習習慣」です。せっかく身に着いた「学習習慣」を大切に育てて、素晴らしい学校生活、社会人としての生活、充実した人生にお役立てください。
- (3) ただし、これが可能なのは、受験勉強を、人から言われたからいやいや行うのではなく、自分から進んで行う、つまり、「自覚をもって、自分のこととして、自分から進んで行う」場合に限ります。受験生としての自覚をしっかり持ち、受験勉強にお励みください。